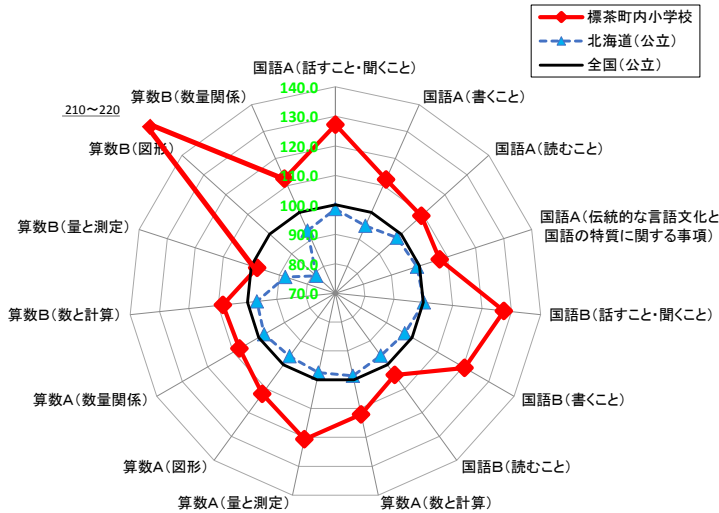


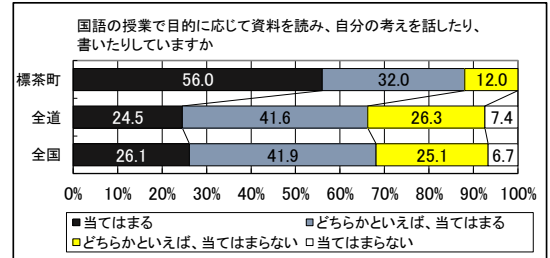
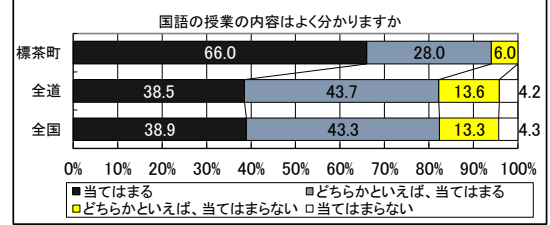
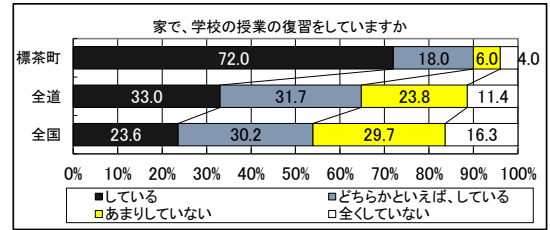
■ 標茶町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:6校、児童数:50人)

【教科全体の状況】

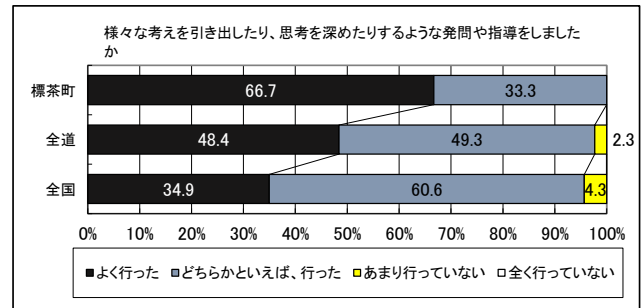
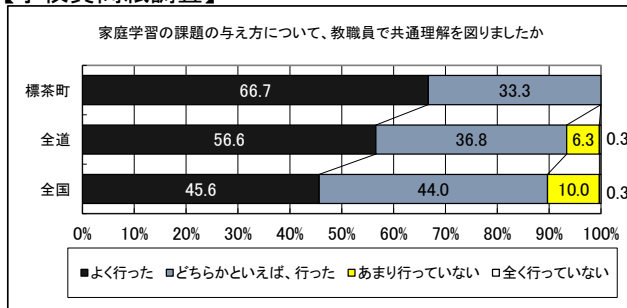
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語A・Bでは、すべての領域で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、すべての領域、Bでは、「数と計算」「図形」「数量関係」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校で家庭学習の課題の与え方について、教職員で共通理解を図り取り組んだことにより、児童は家庭で、授業の復習を行い、基礎的・基本的な学習内容の定着が図られたと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の授業の復習をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「国語の授業の内容はよく分かる」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教師が授業において、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導を工夫したことにより、児童は、国語の授業内容がよく分かり、目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりする能力が身に付いてきたと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家庭学習の課題の与え方について、教職員で共通理解をよく図った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をよく行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

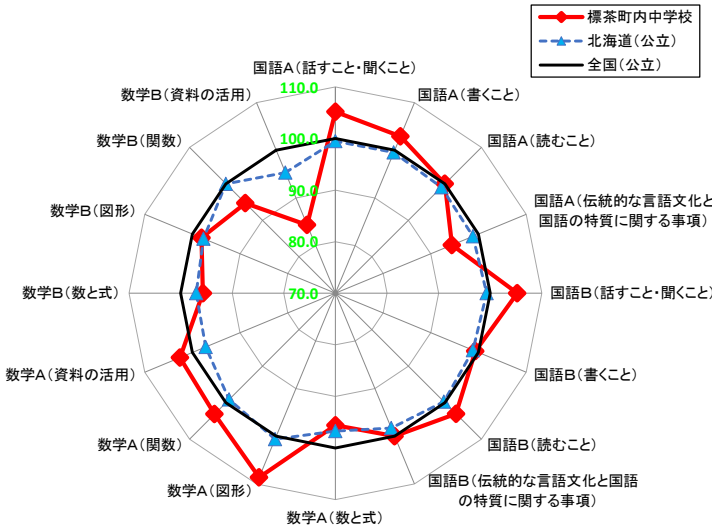
【標茶町の学力向上策】

- ◎ 標茶町学力調査の実施
- ◎ 学校改善プラン策定による検証改善サイクルの確立
- ◎ 体験的な学習や問題解決的な学習の充実、実物投影機の効果的な活用
- ◎ 長期休業中の学習サポートに対する学習環境の一層の充実
- ◎ 生活リズムチェックシートを活用した「早ね、早起き、朝ごはん」運動の推進

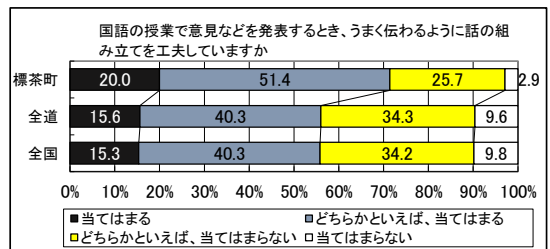
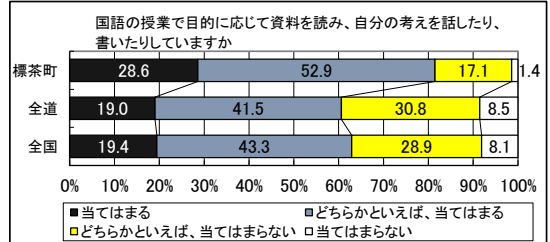
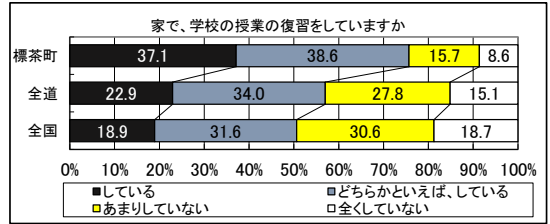
■ 標茶町内中学校の状況及び学力向上策 (学校数: 4校、生徒数: 70人)

【教科全体の状況】

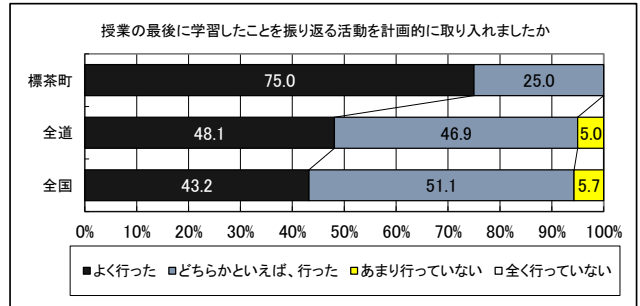
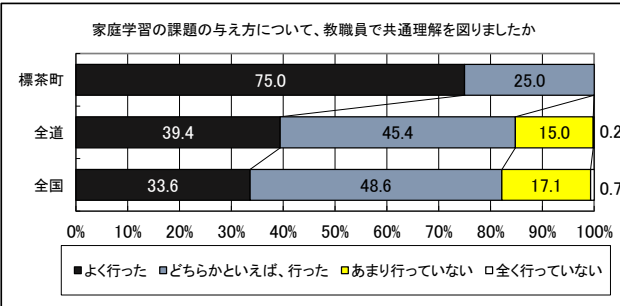
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」、Bでは、「話すこと・聞くこと」「読むこと」で全国を上回っている。 ○ 数学Aでは、「図形」「関数」「資料の活用」で全国を上回り、Bでは、「図形」で全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校で、家庭学習の課題の与え方について、教職員で共通理解を図り取り組んだことにより、生徒は家庭で、授業の復習に取り組むようになったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の授業の復習をしている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝えるように話の組み立てを工夫している」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教師が授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れたことにより、生徒に、基礎的・基本的な学習内容の定着が図られたと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家庭学習の課題の与え方について、教職員で共通理解をよく図った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的によく取り入れた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

【標茶町の学力向上策】

- ◎ 標茶町学力調査の実施
- ◎ 学校改善プラン策定による検証改善サイクルの確立
- ◎ 体験的な学習や問題解決的な学習の充実、実物投影機の効果的な活用
- ◎ 長期休業中の学習サポートに対する学習環境の一層の充実
- ◎ 生活リズムチェックシートを活用した「早ね、早起き、朝ごはん」運動の推進